

「全社協 福祉ビジョン 2025」推進事業

「2025年度 ソーシャルワーク実践力を鍛え、磨き上げる実践研修 ～磨くコース～」

開催要項

【趣旨、目的】

平成の時代において福祉分野ごとに縦割りで専門化、高度化してきた福祉活動を、令和の時代においては、横につながり、重層的に重ねることで、地域に存在する生活課題や福祉ニーズに応えていくための相談支援を総合的に展開できる体制を整え、地域づくりに取り組み、支援の輪を広げていくことが地域共生社会の実現に向けた喫緊の課題とされています。

この対応には、包括的な支援体制・地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、権利擁護、地域公益の取り組み等を束ねていく実践が求められ、ソーシャルワーク機能・相談支援を担う職員育成は社会福祉を担う組織において必須条件となりました。

いま、地域社会には「入口から出口につながらない」、「解決しない課題に関わり続けていかなければならない」状況が多く存在しています。そうした情勢を踏まえ、社会福祉の基盤組織である社会福祉法人・福祉施設、社会福祉協議会、行政が担うべきソーシャルワークの役割・機能を向上させるために「ソーシャルワーク力を鍛え、磨き上げる実践研修」として、本研修を開催いたします。

なお、本講座は継続受講を想定した研修として企画しています。

【日程・会場】 日 程 令和 8(2026)年2月20 日(金)～2月22 日(日)
会 場 中央福祉学院(ロフォス湘南)

【対 象】

- 福祉サービス等の支援従事者への指導、スーパービジョンを行う方
主に、以下のような方々を想定しています。
 - ・ 福祉サービス等の支援従事者への指導、スーパービジョンを行う方(社会福祉士、相談支援員、MSW、保健師、看護師、心理士、サービス提供責任者、サービス管理責任者 等)
- 【対象として想定している福祉サービス等】
- 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護保険サービス事業所、障害福祉サービス事業所、重層的支援体制整備事業、生活困窮者自立支援制度、病院、行政等
- ・ 中央福祉学院主催の研修修了者(社会福祉主事認定資格課程、社会福祉施設長資格認定講習課程 等)

【定 員】 60 名

【受講料】 33,000 円

【コース(プログラム)の内容】

複数年度で計画的に本コースを受講され、かつ、各コースは継続受講(反復して受講され、ソーシャルワークを展開する力を鍛え磨く研修)機会として自治体、社会福祉法人、社会福祉協議会、各相談支援事業所のソーシャルワーカーに活用いただけるよう企画しています。

【担当講師】 中央福祉学院 准教授 岡田多恵子

到達目標

- ・ 相談者個人の支援を中心とした分野横断的な支援体制及び地域づくりを行うソーシャルワーカーを育成するスーパービジョンが展開できる。
- ・ 包括的な相談支援体制を構築するメンバーの組織とその機能や役割の整理・調整ができる。
- ・ その実践力やマネジメント力を培うために研鑽を続けていくことができる。

第1日:2/20(金)

時間	内容
9:00	受付開始
9:45	開講・事務局オリエンテーション
10:00 ～ 12:00	講義「スーパービジョンの定義と概要(基本知識)」 ・ スーパービジョンの全体像とその構造 ・ スーパーバイザーとスーパーバイザーの役割や責任などスーパービジョンを取り巻く状況と課題
12:00	昼食休憩
13:00 ～ 14:30	演習①「対人援助職のさまざまな状況理解」 ・ 統合的・多面的アセスメントを体験し「人と行動」のしくみや、問題解決に向けた技法 【キーワード:問題解決ロジックツリー・マイクロカウンセリング技法・ライフストーリーグリッド・発達理論】
14:30 ～ 17:30	演習②「ケーススタディ」 ・ 模擬事例をもとにグループスーパービジョンのマネジメント(ファシリテーション)や、アセスメントからの推論方法と確認 ・ 情緒的な土壌の整え方や、情報収集からアセスメントの下絵までを組み立てる統合的理解 【キーワード:事例研究法・複線経路・紐解き・総合的理解】

交流会(任意)

第2日:2/21(土)

時間	内容
8:30	受付開始
9:00～ 9:10	ピア・スーパービジョン (ピア・スーパービジョンの要素を取り入れた準備作業)

9:10～ 9:40	解説「グループスーパービジョンの進め方」
9:40 ～ 12:00	セッション①「グループスーパービジョンの実際(グループ SV の実践的理解Ⅰ)」 ・ 実践事例の検討をもとに、どのようにマネジメント(ファシリテーション)を行うか 【キーワード:記述や説明による可視化・言語化・支援の価値・スキル・価値観・困難な課題・課題の明確化・グループ SV・ユニット SV】
12:00	昼食 (60 分)
13:00～ 15:20	セッション②「グループスーパービジョンの実際(グループ SV の実践的理解Ⅱ)」 ・ 実践事例の検討をもとに、どのようにグループの力(グループダイナミクス)を引き出すか 【キーワード:グループ維持機能・ピア関係の結束力と内発的動機・グループ SV と実践力への往還・グループダイナミクス】
15:20 ～ 17:30	セッション③「グループスーパービジョンの実際(グループ SV の実践的理解Ⅲ)」 ・ 実践事例の検討をもとに、どのように解釈してその気づきを戦略的に組み立ててスーパーバイザーへ送り届けるか ・ 包括的な相談支援体制を構築するために、組織とそれぞれの機能や役割の整理・調整とコミット 【キーワード:マネジメント実践の熟成化・事実化・意味づけ・解釈法・判断・支援展開・リファーマー】

第 3 日目:2/22(日)

時間	内容
8:30	受付開始
9:00～ 9:10	ピア・スーパービジョン (ピア・スーパービジョンの要素を取り入れた準備作業)
9:10～ 9:40	解説「個別スーパービジョンの進め方」
9:40～ 10:10	モデルセッション(シナリオ・ロールプレイ)
10:10～ 12:00	セッション④「個別スーパービジョンの実際(個別 SV の実践的理解)」 ・グループスーパービジョンの視点や方法の援用・1 対 1 で行う個別スーパービジョンの体験と展開 【キーワード:個別スーパービジョン・ペアワーク】
12:00	昼食休憩
13:00～ 14:00	セッション⑤「スーパービジョンの評価手続き」 ・セルフスーパービジョンの手法を用いた自身のスーパービジョンの振り返り ・スーパーバイザーからスーパーバイザーへのフィードバックと到達度の確認

	【キーワード:スーパービジョンの評価・気づきの受渡・セルフスーパービジョン・グループワーク】
14:00～ 14:45	セッション⑥「ブラッシュアップ」 ・専門的援助関係形成の先にある「人を支援・援助する専門家」を支援する社会福祉の専門家をめざすために ・今後の自分自身のスーパービジョンの実践方法と継続的に実践力を向上させるために ・アドバンスト実践のために 【キーワード:磨く・洗練する・蓄積する】
14:45～ 15:10	まとめ
15:10	閉講

※プログラム中の時間配分は、進行状況によって変更する場合がありますが、開講・閉講時刻、各日程の開始・終了時刻は、表示のとおり運営いたします。

【申込方法】

お申し込みはWEBフォームからのオンライン申込のみにて承ります。

以下の手順に従ってお申込みください

- ① 右の2次元コードまたは下のリンクからメールアドレスをご登録ください
<https://forms.gle/p32xnFbzQmXu5CoJ9>
- ② 登録したアドレスに届くメールに記載された申込フォームより、必要事項を記入しお申し込みください。
- ③ 申し込み完了後、11月半ば以降、順次受講決定通知、受講料のお支払いについてのご案内を郵送にてお送りいたします。



【事前課題】

お申込みいただいたアドレス宛に、Eメールにて事前課題の取り組み方法をご案内します。これまでの実践、現在の取り組みにおける課題を記載いただく内容となります。

【キャンセルポリシー】

開催日7日前(2月13日)までにご連絡いただいた場合、及び悪天候などのため、ご自身が利用する交通機関の運行が中止となった場合、納入いただいた受講料から送金手数料を差し引いた金額を返金いたします。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院 (担当:岩崎・西村)

〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-44

TEL 046-858-1355 FAX046-858-1356 メール: z-gakuin@shakyo.or.jp